

はじめに

初任者の皆さんのために、愛知エースネットに愛知県教育委員会編「新しく先生となるみなさんへ」が掲載されています。愛知県総合教育センターでは、その内容を教科指導の立場から補い、具体化したものとして、この「授業の手引き」を作成しました。

教師には様々な仕事がありますが、新任教師であっても待たなしで、いきなりプロとしての力量を求められるのが教科指導です。そして、教科指導の中核をなすのが授業です。授業を充実させることが、生徒指導をはじめ教師のなすべき仕事の基本になると言えるでしょう。

皆さんが実際に生徒の前に立って授業をする場合、様々な困難に突き当たると思います。授業は多様な要素を含んで変容する生き物のようです。予測のつかない場面にもしばしば出会うでしょう。この「手引き」は、そうした場面に出会ってきた先輩教師の体験と反省の集約です。授業に当たった問題点を集め、それらについての具体的かつ実践的な指針を一問一答形式にまとめました。また、数学を学ぶ意欲につなげるための「数学的活動」「評価方法」や「数学的な見方や考え方」についても記述し、それに着目した学習指導案の例や、教材・課題研究の例も載せました。もちろん、一問一答の答は絶対的なものではありませんし、指導案や教材などの例も最善のものとも言えませんが、授業を実践していく上で必ず参考になると確信しています。

なお、この「授業の手引き」は平成元年3月に作成し、その後、4回にわたり改訂したものを、今回更に改訂したものです。

この冊子を踏み台にして教科指導の力量を磨き、生徒の学力を高めるとともに、数学教育を一步でも前進させていただきたいと願っています。

平成20年3月31日

高等学校教科指導の充実に関する研究会（数学）研究協力委員

愛知県立旭丘高等学校教諭	山崎 辰雄
愛知県立日進西高等学校教諭	山内真澄美
愛知県立新川高等学校教諭	成田 慎一
愛知県立内海高等学校教諭	松岡 伸高
愛知県立幸田高等学校教諭	石井 隆寛
愛知県立国府高等学校教諭	橋本志保子
愛知県総合教育センター研究指導主事	加藤 文彦